



柚子養老ミニ情報

第49号

本紙は、平成24年3月5日船附地内にオープンした、高齢者介護施設「ケアサポート柚子養老」に関わる情報をお知らせいたします。不定期発行となりますが、皆さんに愛読していただければ幸いです。

503-1382 養老郡養老町船附字大割田1421

電話:0584-36-0035 FAX:0584-36-0036 編集責任者:子安(小竹)

H25, 2, 14発行

雛飾りをしました！！

デイサービス柚子養老は、2月14日雛飾りをしました。

ひな祭の歴史は古く、その起源は平安時代中期(約1000年前)に遡るといわれています。

その頃の人々は、無病息災を願う祓いの行事として、人形(ひとがた)に自分の災厄を託して海や川に流していたともいわれています。また、上層社会の間では“ひいな遊び”というものが行われており、「ひいな」とは人形のこと、紙などで作った人形と、御殿や、身の回りの道具をまねた玩具で遊ぶもので、今の“ままごと遊び”でしょうか。こうした行事と遊びが、長い年月の間に重なり合って、現在のようなひな祭になったと言われています。

節句が三月三日に定まったのは、我国では室町時代(約600年前)頃といわれ、華やかな女性のお祭となるのは、世の中が平和になった江戸時代からのことであるといわれています。上巳(ひな祭り)、端午、七夕など子どもに関係の深いお節句は、いまでも私達の生活の中に生きております。

この度、玄関に飾った雛段を見られて、昔を思い出されてか懐かしそうに見ておられる姿が印象的で、来年もお元気で見ていただきたいと願っているところです。

(電話0584-36-0035、デイサービス柚子養老 辻、野尻、宗宮)



やはり雛飾りのメインは、
お内裏様とお雛様ですね！！



昔を思い出され、
何時までも見ておられる利用者さん。



ひな壇の正揃いです！！
玄関に飾っておりますので、一度お出てください。

* ケアサポート柚子養老デイサービスは、「日曜日」も営業 しています。